



**第二十四回
語り部養成講座
開講!**

今年も、夕鶴の里語り部養成講座が開講しました。六月一日(土)、大人四名、子ども二名の受講生が出席し、開講式が行われました。大人の受講生は全員昨年も受講しており、また子どもの受講生も三年目と四年目で、毎年の講座を楽しみにしているようでした。

開講式が終了すると、全員が大きな声で発声練習を行いました。

その後は、大人の部と子ども部の部に分かれ、テキストを使いながら練習に入りました。

夕鶴の里資料館報
令和元年6月20日
第 102号
発行 夕鶴の里
TEL 47-5800



語り部養成講座は、六月〜八月三日までの第一、第二、第五土曜日の全六回開催。

八月三日(土)の最終日には、閉講式があり、受講生全員の発表が行われる予定になっています。

興味のある方は、どうぞ聞きに来てください。

～友の会事業～

**第十七回
民話の語り駅伝**

大盛況で終了!!



民話の語り駅伝が五月二十六日(日)夕鶴の里語り部ホールで開催されました。

このイベントは、夕鶴の里友の会(伊藤進司会長)の事業で、今年で第十七回です。

一本の襷をかけて語り、次々と語り手に繋いでいきました。

今年は、民話会ゆづるの白岩けい子さんが「こうれーを語り終えて、ゴールしました。」

友の会研修旅行



友の会主催の研修旅行が、六月八日(土)に行われました。

当日は、二十八名が参加し、九時に夕鶴の里学舎の到着しました。

資料館には、河北町紅花資料館では、紅の館でガイドさんによる説明を聞きながら展示物などを興味深く見ました。

昼食は、座敷童で話題の梅ヶ枝清水(めがすず)で、女将さんのお話を聞きながら「お姫様膳」を頂きました。

座敷童は、いたようです。

その後、文四郎すず・お・その後は、古澤酒造資料館の見学をし、定通夕鶴の里に午後四時に到着しました。

研修会で喜んで頂けたら幸いです。

お蚕さまが

きたよ〜!

六月五日(水)より、夕鶴の里でお蚕様の飼育が始まりました。

お蚕様の飼育は、平成二十三年から毎年六月に行っており、今年で九年目になります。五日に來たときは、三齢で

体長は二センチとかなり小さく感じましたが、二週間過ぎた十九日には五齢、体長六センチになりました。

今年気温が低い日が続いているので、例年より少し成長が遅れていますが、今月末には繭になる予定です。



6月5日
3齢体長 2cm



6月19日
5齢体長 6cm

第十回 おきたま語り

フェスティバル

六月十六日(日)おきたま語り部の会(丸山尚会長)主催の第十回おきたま語りフェスティバルが夕鶴の里語り部ホールで開催されました。

今年、記念すべき第十回を迎え、内容も二部構成で行いました。

第一部は、おきたま語り部の会十一団体の語りや寸劇の発表、また、高島町立和田小学校児童三名と長井市立西根小学校児童二名にも語りを発表して頂きました。



第二部は、川西昔ばなしの会の小林幸子さんをゲストにお招きし、昔ばなし&トークを開催しました。

明治元年生まれのおよしおばんちやから語り継がれてきた昔話は宝物。このまま眠らせては勿体ないと、曾孫に語り継いだおよしおばんちやの昔話十二ヶ月をはじめ、続編や『どーびんと』などの著書を出版。

昔ばなしをとどころに入しながら、武田正先生とのかかわりや、小林幸二郎さんのことも話され、昔話は語り継ぐ人がいないと、途絶えてしまう。そんな思いが切に伝わってきました。

紙芝居や子守歌なども披露され、最後には会場の皆さんと無病息災、何事もないうようにと「数えうた」を歌って終了しました。



七月のイベント

多勢久美子さん

講演(口演)会



◆日時 七月十四日(日)
午後一時

◆場所 夕鶴の里
語り部ホール

◆入場 無料

※会場準備の為事前に夕鶴の里まで予約申し込みをお願いします。

夕鶴の里

昔のあそび

◆日時 七月二十七日(土)
十時〜

◆場所 夕鶴の里調理室

☆ゆべしを作って
食べよう!

◆参加費 二〇〇円

※事前に夕鶴の里までお申し込み下さい。